

3 / 8  
2024  
金

一般財団法人省エネルギーセンター 東海支部

企業連携講座

# 省エネ・GXへの道筋

～カーボンニュートラルの実現に向けて～

受講料  
無料

13:15～15:25

## WEBセミナー LIVE 配信

主催：一般財団法人省エネルギーセンター

協賛：東邦ガス株式会社

エネルギーを巡る環境は国際需給に不透明感が増す中、2050年のカーボンニュートラルへ向けた対応が待たなしとなっており、「需給の安定化」と「CO2削減」の両立が強く求められています。

このような状況のもと我が国においては、政府主導により化石エネルギー中心の産業構造・社会構造をクリーンエネルギー中心に転換することを目指して「グリーントランスフォーメーション」いわゆる「GX」を推進しています。又、省エネを「第一の燃料」と捉え、「省エネルギー・ファーストの原則」を徹底していくことが重要です。この度「省エネ」を専門的立場から推進してきた方々の経験を活かし、尚一層の省エネルギー意識の高揚を図るとともに省エネルギーを推進するため、講演会を開催いたします。

### カリキュラム

※本セミナーは、Web会議・セミナーツール「Zoom」によるLive配信のセミナーです。

定員  
150名  
(先着順)

内容やタイトルが変更になる場合があります。

#### 講演1

### 「改正省エネ法に基づく定期報告書及び 中長期計画書の作成について

13:15～13:55

講師：中部経済産業局  
資源エネルギー環境部  
エネルギー対策課

課長補佐 竹之内 直人 氏

改正省エネ法の概要、改正省エネ法を踏まえた定期報告書及び中長期計画書の記載方法のポイント等についてご説明します。

40分

休憩  
(5分)

#### 講演2

### 「液化天然ガスの冷熱を活用する 省エネルギー型二酸化炭素回収プロセス の研究開発について」

14:00～14:45

講師：名古屋大学 未来社会創造機構  
脱炭素社会創造センター

教授 則永 行庸 氏

カーボンニュートラルを目指したe-メタンの製造につながる、液化天然ガスの未利用冷熱を活用した省エネルギー型の二酸化炭素回収プロセスについての研究開発状況をご説明します。

45分

休憩  
(5分)

#### 講演3

### 「製品個あたりのCO2算定を可能にする GreenConnexの紹介」 ～CBAM(炭素国境調整措置)を見据えて～

14:50～15:25

講師：セレンディップ・ホールディングス株式会社  
東邦ガス株式会社

工場の生産設備や製品の課題を見える化し、製品ごとのCO2排出量削減に向けた取り組みを支援するGreenConnexをご紹介します。カーボンフットプリントへの対応としても有効です。

35分

講演の合間に、5分程度の休憩をとる予定です。

お申込み確認後、事務局より Zoom の **招待メール** を送信(3/6)いたします

参加お申し込みはこちらの「**WEB**」フォームをご利用ください



※本セミナーを受講するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。

ご視聴環境については、受講者様ご自身で「予め」ご確認くださいませよう、お願い申し上げます。

貴社のセキュリティの関係で申し込みフォームがご利用いただけない場合は当方では対応できかねますのでご了承ください。

テキストの配布について

講演1:招待メールにURLを添付

講演2:配布はありません

講演3:セミナー終了後アンケートにて要申込

申し込み  
しめきり日  
3/6(水)

問い合わせ先

一般財団法人省エネルギーセンター 東海支部 (相模・高井)

TEL: 052-232-2216

E-mail: tsym@eccj.or.jp

〒460-0002  
名古屋市中区丸の内  
3-23-28 イトービル